銚子栄光教会　説教メモ

「主に向かって心から賛美しよう」
エフェソの信徒への手紙 5 章 15-20 節

2024.4.21

●アウトライン

１．時をよく用いなさい
- ・知恵のない者ではなく、神の知恵のある者として
- ・「悪い時代」とは。
- ・「時をよく用いなさい」とは。
- ・神から与えられた人生の時間をむなしく費やしてしまう私たち
- ・神の賜物である「時」を管理して、主の御心に適って用いる。

２．主に向かって心から賛美しよう
- ・「酒に酔いしれてはなりません」（18 節）
- ・むしろ、霊に満たされる。
- ・聖霊に満たされて歩むとは、賛美をもって歩むこと。
- ・「詩編と賛歌と霊的な歌」とは。
- ・賛美をもって、互いに語り合うとは。
- ・「主に向かって」「心から」賛美しよう。

●聖書箇所

【箴言 1 章 7 節、旧約 990 ページ】

「主を畏れることは知恵の初め。無知な者は知恵をも諭しをも侮る。」

【ガラテヤの信徒への手紙 5 章 20-21 節、新約 350 ページ】

「肉の業は明らかです。それは、姦淫、わいせつ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、怒り、利己心、不和、仲間争い、ねたみ、泥酔、酒宴、その他このたぐいのものです。以前言っておいたように、ここでも前もって言いますが、このようなことを行う者は、神の国を受け継ぐことはできません。」

【詩編 96 編 1-3 節、旧約 934 ページ】

「新しい歌を主に向かって歌え。全地よ、主に向かって歌え。主に向かって歌い、御名をたたえよ。日から日へ、御救いの良い知らせを告げよ。国々に主の栄光を語り伝えよ／諸国の民にその驚くべき御業を。」